

【令和元年12月以前に雇用創出促進資金（融資対象1及び融資対象2）の融資を受けた方」かつ「年途中で雇用状況の変動があった場合」】

Table with 4 columns: 融資実行日, 当初借入額(円), 雇用状況, 前払い, 据置期間. Includes details like '令和1年7月15日' and '20,000,000'.

利子補給金計算書（1月～12月）

氏名（法人にあつては名称）：

利子補給率（%）(A) 0.00 1.00 1.50 返済金額（円）(B) 500,000

(例)

Main calculation table with columns: 返済年月日(C), 融資残高(D), 利子補給率(A), 利子日割日数(E), 交付申請額円(F), 備考. Includes a detailed '雇用状況' sidebar.

- ① 基本的に融資実行時に利子支払があれば「前払い」の場合が多いですが、詳細は取扱金融機関へご確認ください。
② 利子補給率(A)欄には、雇用状況に応じた利子補給率(0%、1%、1.5%)を記載してください。
③ 返済金額(B)欄には、毎月返済額を記載してください。
④ 返済年月日(C)欄には、毎月の返済年月日を記載します。
⑤ 融資残高(D)欄には各月の返済年月日現在の融資残高を記載してください。
⑥ 利子日割日数(E)欄には、返済年月日間の経過日数を記載してください。
⑦ 利子補給対象期間は、融資受けた日から3年を限度としています。

パソコンによる入力方法（入力用シートは、沖縄県のHPに掲載していますので、下記のURLからダウンロードしてください。）

URL : https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/keiei/kinyu/rishihokuyuu.html

- ① 基本的に網掛けの部分が入力欄です。
② 利子補給率(A)欄には雇用状況に応じた利子補給率 (0%、1%、1.5%) を入力してください。
③ 返済金額 (B)欄には毎月の返済額を入力します。
④ 返済年月日(C)欄には毎月の返済年月日を入力してください。
⑤ 融資残高(D)欄の(D1)には年初の返済年月日現在の融資残高を入力してください。
⑥ 利子日割日数 (E)欄は自動計算となっていますが、年途中で雇用状況が変わり利子補給率が変わった場合、直接入力してください。
⑦ (A)～(D)欄の入力の結果、合計金額(H)欄に算定された金額が利子補給金交付申請額となります。

※ ご不明な点があれば沖縄県中小企業支援課金融融資制度担当（TEL：098-866-2343）までお問い合わせください。

※ 後払いの計算方法は裏面をご覧ください。